

④ 日本国特許庁 (JP)

① 実用新案出願公開

② 公開実用新案公報 (U)

昭58-84421

⑤ Int. Cl.³
F 16 C 17/26

識別記号

庁内整理番号
7127-3 J

③ 公開 昭和58年(1983)6月8日

審査請求 未請求

(全 2 頁)

⑥ 円筒形動圧軸受

3-7-1

⑦ 実 願 昭56-179510

⑦ 考 案 者 村上保夫

⑧ 出 願 昭56(1981)12月3日

藤沢市藤沢1-12-8

⑨ 考 案 者 古村恭三郎

⑧ 出 願 人 日本精工株式会社

神奈川県中郡二宮町富士見が丘

東京都千代田区丸の内2丁目3
番2号

⑥ 実用新案登録請求の範囲

(1) ハウジング 21 に設けた円筒状孔 22 は円筒状のラジアル内面 23 とスラスト底面 24 とを有し、前記円筒状孔 22 に配設した軸体 31 はラジアル内面 23 と対向して共働するラジアル外面 32 と、スラスト底面 24 と対向して共働するスラスト端面 43 とを有している円筒形動圧軸受において、前記ラジアル外面 32 の開口、側部に設けたスパイラル状の開口側のみぞ 34 とラジアル外面 32 の底側部に設けたスパイラル状の底側のみぞ 35 とはみぞの向きが異なっており、前記開口側のみぞ 34 の開口側部はラジアル内面の開口縁 41 と対向し、前記底側のみぞ 35 の底側部は円筒状孔 22 の底部に設けた内周みぞ 27 と対向し、前記ラジアル内面の開口側のみぞと対向する部分の長さ B はラジアル内面の底側のみぞと対向する部分の長さ C より長いことを特徴とする円筒形動圧軸受。

(2) スラスト底面 24 とスラスト端面 43 との少なくとも一方に動圧発生用のみぞ 51 を設けた実用新案登録請求の範囲第 1 項記載の円筒形動圧軸受。

図面の簡単な説明

第 1 図は従来の円筒形動圧軸受の断面図、第 2 図はこの考案の一実施例を示す円筒形動圧軸受の断面図、第 3 図および第 5 図はこの考案の他の実施例を示す円筒形動圧軸受の断面図、第 4 図は第 3 図に示すスラスト底面の平面図である。

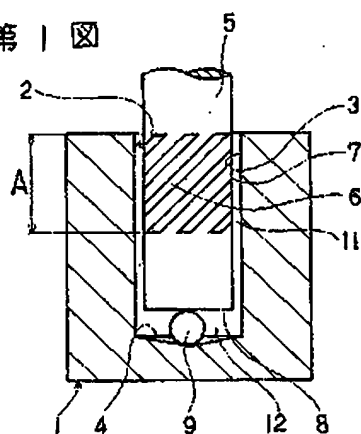
図中、21 はハウジング、22 は円筒状孔、23 はラジアル内面、24 はスラスト底面、27 は内周みぞ、31 は軸体、32 はラジアル外面、33 はスラスト端面、34 は開口側のみぞ、35 は底側のみぞ、41 はラジアル内面の開口縁、B はラジアル内面の開口側のみぞと対向する部分の長さ、C はラジアル内面の底側のみぞと対向する部分の長さである。

第 4 図

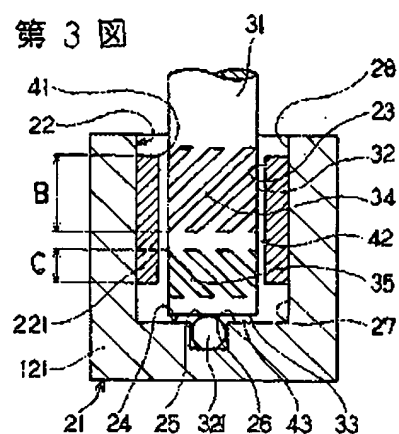


実開 昭58-84421(2)

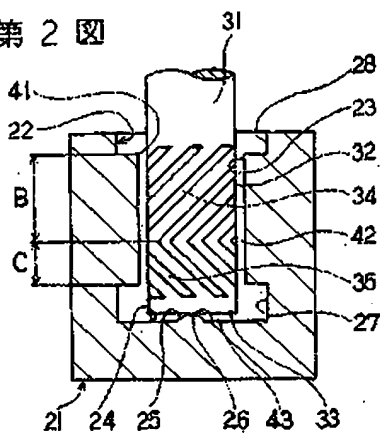
第1図



第3図



第2図



第5図

